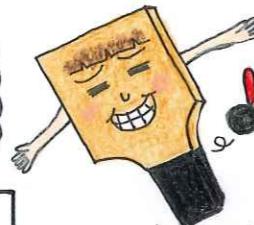


# 法親寺新聞

## 法味みあいぎょう



2015年 新年号  
手書き新聞 No.15



こんにちは。釋 紗音です。  
新年あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくお原貢い致します。  
早速ですが、1月16日は親鸞聖人のご命日ですね。  
御正忌報恩講と呼ばれ、淨土真宗が最も大切にしている法要です。  
本山では毎年、1月9日から1月16日まで毎日法事が行われますが、  
生中継で本山のホームページから見ることもできます。  
住職と私も、15日に行われる通夜布教と法要に参ります。  
通夜布教も生中継しているので、私達を見つけたら教えて下さいね。

親鸞聖人は、法然聖人と出会い、お念佛の大切さを教わり、  
私達に伝えて下さいました。  
ある時、親鸞聖人が「私の信心と法然聖人の信心」は何も変  
わらない。全く同じです」とおっしゃったことが原因で、法然聖人の

門弟達と言ひ争いになつた出来事がありました。その発言を聞いた他の門弟達は、「智慧第一」と言われ師匠である法然聖人の信心が、親鸞の信心と同じな誤がないと反論しましたが、「智慧や学識が同じだ」と言えば確かに間違いですが、私と法然聖人の信心は同じです」と親鸞聖人も意見を曲げませんでした。

話の決着がつかず、親鸞聖人と門弟達に答えを求められた法然聖人は「阿弥陀様からいただいている信心なのだから、親鸞の言う通り、法然の信心も親鸞の信心も何も変わらない。全く同じである。この法然と信が違うのなら、同じお淨土へ行く事が出来ないではないか」とおっしゃいました。  
親鸞聖人の有名なお言葉に『親鸞は弟子一人も持たず仰候』とあります。

自分のはからいで念佛を申している人がいれば弟子と言えるかもしれません、阿弥陀様のおはたらきによって念佛を申させていただいている人を、弟子とは呼べないとおっしゃったのです。  
私達は、老若男女、矢口識の有無、善人悪人、師匠弟子関係なく、皆お念佛を大切にして、阿弥陀様の原貢いを聞かせていただく、御同朋(仲間)なのです。

秋季永代経法座  
講師：住職



10月23日(木)  
参詣者全員で「仏説阿  
弥陀経」をお勧めし、  
住職による法話の後、  
『親鸞伝絵』のDVDを  
鑑賞しました。

法親寺のHP  
新しくなりました



- ・お寺からのお知らせ
- ・お寺の行事
- ・今日の法話
- ・釋 紗音の手書き新聞...など!!

皆様に見て  
いたいとて、  
頑張って作り  
ました!!  
是非ご覧  
下さい!!

★他にも沢山  
ありますよ!!

玉野市仏教会  
研修会

11月25日(火)  
今年の玉野市仏教会の研修は  
「現代の葬儀事情とその歴史」の勉強会  
と「入棺体験」を行いました。  
棺に入った方を送る立場の僧侶が  
送られる立場を体験されたことは  
意義のあることでした。  
...住職感想、



法親寺

検索

### 住職の法話

今年もご参詣の皆様と共に除夜の鐘を実じて新年を迎えたしました。  
ご参詣の皆様の中には親しいご家族との今生の別れをご縁としてお寺からの案内で新年を本堂で迎えられた方も多かったですと思ひます。  
さて、昨年振り返り過ぎてみると、あ、という間の一年だった感じる方も多いのではないかでしょうか。  
忙いという字はハジガセビリと書き、慌いという字は心が荒れる書き方です。  
欲望のなすすべままに過ぎると、ものや財産は得られたにせよ、入間の本来の正しいハジガセビリでなければなりません。日暮していると、一日が一ヶ月が一年があつという間に慌ただしく過ぎてしまいます。私たちはその忙さと慌しさの中にあってどう生きればよいのでしょうか。そのことを立ち止まり、うつろ振り返って考える日が大晦日であり、反省から新たな決意を抱くのが新年でもあります。  
入間は昨日にもどるよりも年を若くすることもできませんが、過去を反省し、明日のかたとすることもできます。  
除夜の鐘は百八の煩惱(苦しみの元)が一夜で除かれ、一年の災いや罪が消され、清らかな気持ちで新年を迎えることができるとのいわれもありますが、私の煩惱は一夜にして除かれるものではありません。しかし、除こうと思っても除ききれない煩惱がうまく私をお救い下さるのが、阿弥陀様です。今年も阿弥陀様に求められるわが身を喜び報恩感謝の日々をお過ごしいただきたいと思います。



おしゃべり住職  
Q&Aのコト。

Q... お念佛の生活  
は何かの為にある  
ですか？

A... 人間は自分が上手くいかない時、嫌な事が起らぬ様にと、すぐに願ったり、頼んだりしてしまいます。先にある起こるか分からない出来事を恐れます。

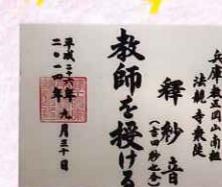
しかし、命あるものは必ずいつか終わっていかなければならぬ現実は、願っても頼んでも解決する事はできません。

淨土真宗は、願ったり頼んだりする事をしませんが、起きた事をどう受け止めるか?どう向き合っていくのか?を日々聞いて、命ある今を大切に生き事ができます。阿弥陀様と共に亡き人が見守ってくださっている事や、色々なものに生かされている事への感謝のお念佛生活を送らせていただきましょう。

永代供養墓  
「無量寿」のパンフレット  
が出来あがりました!!



ご入用の方は、お寺まで  
お申し出下さい。



私は、釋 紗音  
遂に住職になる  
為に必要な  
「教師」を取得  
しましたー!!



最近はま  
っている  
オーガニック  
ハーブティの  
English  
Tea Shopの  
とてもおいしい  
ので、オススメ  
です。



今度はま  
っている  
ハーブティの  
English  
Tea Shopの  
とてもおいしい  
ので、オススメ  
です。

### 御正忌報恩講法要

- ・日時・平成27年1月12日(月・成人の日)  
午後1時半より
- ・場所・法親寺本堂
- ・講師・吉田信哉(法親寺住職)  
※お車は、隣接馬主車場、王・高・駐車場千田匡真(東京都本清寺副住職)

### お知らせ